北海道函館聾学校（令和６年１１月１８日作成）

防犯教室!!

１１月１３日水曜日に、幼稚部、小学部、中学部の各学部それぞれで、防犯教室を行いました。
小学部の様子を少し見ることができました。体験的に学ぶ大切な学習だと思いました。
その時の様子を小学部４年生の学級通信に書いてありましたので、引用させてもらいます。

【小学部４年学級通信から】

防犯教室

13日（水）に、防犯教室がありました。毎年行っている不審者対応についての学習です。最初に「防犯教室ってどんな勉強するの？」と、みんなに聞いてみると、Aさんが手を挙げてくれました！集会活動で、一番最初に手を挙げるのはおそらくはじめてではないかと思います。「悪い人が…」まで言葉が出てきましたが、あとは自信がなくなってしまったようです。それでも積極的な参加が見られて嬉しいですね。

警察の方からも不審者についてお話をしていただきました。いかにもあやしい人もいれば、優しそうな顔をして近づいてくるなど、決まった特徴はありません。また、出没する時間帯も様々で、この時間は大丈夫というのはないそうです。自分があやしいと思ったら、まず逃げること。捕まったりしたら大声を出したり、防犯ブザーを鳴らし続けることが大切だそうです。これから暗い時間が増えていきますので、ご家庭でも防犯について話し合っていただけたらと思います。

「たすけて！」と、声を出して逃げることができました。

警察官の方のお話を聞き、複数の先生が不審者役になって児童がそれぞれ大声を出したり、逃げたりする練習をしました。迫真の演技の不審者役の先生は、「おやつをあげるよ。」と言ったり、「お母さんが待ってるよ。」と言ったり、上手に誘いますが、本校の子どもたちはしっかりと助けを求めて、逃げることができていました。このような、場面を想定した練習はとても大切だと思います。
実際に同じような場面が起きた際には、声は出なくなりますし、足もガタガタ震えて走れなくなるかも知れません。ですから、１年生の時にマクドナルドからもらった「防犯笛」（来年度以降は事業を終了することになるようです。）や防犯ブザーなどは役立つかも知れません。備えておきたいものですね。ご家庭でも、緊急の時を想定したお話を具体的にしておいていただけるとありがたいです。
この学級通信に書いてあるように、今年の４年生は、ものすごく成長しました。１年生や２年生の頃は、体調が悪い日が多いなど、なかなか学校にこられない日が多かったです。今年度には、毎日学校に来られることで、学習の成果が大きく上がった点がいくつも見られました。国語の心情読みや、算数の課題、そして外国語活動などに加え、通信に書いてあるように上級生としての自覚など、私が見ていても沢山思い当たる成長があります。このことは、保護者のご協力によるところが大きいと思っておりますので、今後とも、学校と一体となって教育活動を進めていけるよう、より一層の御理解と御協力をお願いいたします。